

NEWS RELEASE

報道機関各位

2025年3月13日

1970年大阪万博で誕生した北大阪急行電鉄が2025年大阪・関西万博を応援

～1970大阪万博に想いをのせて～「北急タイムトリッププロジェクト」第5弾

万博ラッピング列車を運行します

北大阪急行電鉄株式会社（本社：大阪府豊中市、社長：奥野雅弘）は、2025年2月24日に開業55周年を迎え、さらには当社の開業の機となった万博が55年の時を経て本年4月から再び大阪で開催されることから、これを記念するとともに2025年日本国際博覧会（大阪・関西万博）の機運を盛り上げるために、「万博ラッピング列車」を2025年3月24日（月）から運行開始予定です。

この特別企画は2024年10月から開催している～1970大阪万博に想いをのせて～「北急タイムトリッププロジェクト」の第5弾となります。

1. 車体ラッピングデザイン・運行車両について

9005×10両編成のうち箕面萱野方面の9005号車（10号車）



箕面萱野方面の車両には「1970年大阪万博」で実際に運行していた2000形車両のデザインをラッピングで再現し、窓には大観衆で沸く会場の写真を配置することで、当時の車窓からの眺めを追体験するようなイメージにしました。また、当社のキャラクターである北鳩家族（きたきゅうふあみりー）が70年代ファッションを身につけて当時の雰囲気演出します。

9005×10両編成のうちなかもず方面の9905号車（1号車）



なかもず方面の車両では「2025年大阪・関西万博」をモチーフとし、大阪・関西万博の公式キャラクター「ミャクミャク」などのデザインを施し、新たな万博へのワクワク感を醸成します。

2. ヘッドマークイメージ



【箕面萱野方面】



【なかもず方面】

3. 運行期間(予定)

2025年3月24日(月)～10月13日(月・祝)(大阪・関西万博の会期終了まで(予定))

※運行ダイヤに関するお問い合わせはご遠慮ください。

4. 運行区間

当社線「箕面萱野駅」～Osaka Metro 御堂筋線「なかもず駅」

【ご参考】

■2000形車両について

- ・1970年大阪万博の輸送を担うことを目的として開業した北大阪急行の車両として、7000形、旧8000形と合わせて、当時の高性能化規格にて2000形8両5編成と検査予備として4両1編成を製造しました。
- ・大阪万博終了後、7000形と旧8000形は大阪市交通局(現Osaka Metro)に売却されましたが、2000形は千里ニュータウンの通勤・通学の足として活躍し、1971年に8両1編成が増備されました。
- ・1986年7月の新型車両8000形ポールスター号デビュー後は、数年をかけて入れ替えが行われ、1993年10月に営業を終了しました。
- ・2002号車は最後まで営業していた先頭車になります。



■北鳩家族(きたきゅうふあみりー)について

- ・北大阪急行電鉄の社章にもなっている2羽の鳩をキャラクター化したものです。
- ・2015年より、北大阪急行電鉄のマナー啓発キャラクターとして登場しました。



■～1970 大阪万博に想いをのせて～「北急タイムトリッププロジェクト」について

－取組み内容－

第1弾	2024年10月～	開業55周年イベント開催 ・北急ノスタルジックワードラリー ・車両部品特別販売会 ・北鳩家族のお宝写真インスタグラム投稿 ・千里中央駅ショーケース 開業55周年記念展示
番外編	2024年12月11日 終電後	旧会場線（トンネル分岐部）報道公開
第2弾	2024年12月～	沿線情報誌 KitaiQ 冬号にて特別企画開催 ・情報誌にて「70年代へタイムトリップ」特集 ・いいぞ！北急 魅力発見フォトコンテスト ・北急のナゾを解け！クイズキャンペーン
第3弾	2025年1月～	Osaka Metro 御堂筋線－北大阪急行電鉄 相互直通運転開始55周年記念事業 ・ヘッドマークの掲出 ・記念グッズの販売 ・ウォーキングイベント
第4弾	2025年2月	北大阪急行電鉄×千里阪急ホテル 「ミッドナイトトンネルツアー」5月開催予定 (2月10日に予約受付を開始したところ、約20分で完売)
第5弾	2025年3月～	万博ラッピング列車の運行

※上記内容は終了したもの等が含まれます。詳細は当社ホームページをご確認ください。

<https://www.kita-kyu.co.jp/event/>

以上

【リリース配布先】青灯クラブ、近畿電鉄記者クラブ、豊中記者クラブ、北摂記者クラブ

この件に関するお問い合わせ先
北大阪急行電鉄株式会社 鉄道事業部業務課
TEL 06-6865-0645
FAX 06-6866-0254